

平成26年度各地区協会活動状況報告

関東甲信越地区（筑波大学）

1 会議

(1) 関東甲信越地区国立大学図書館協会総会

平成 27 年 4 月 24 日（金） 当番館：筑波技術大学

- 1) 「関東甲信越地区における理事及び監事の選出方法について（申し合わせ）」の改正について
- 2) 第 62 回国立大学図書館協会総会に向けての準備事項等について
 1. 平成 27 年度地区理事館の選出
 2. 平成 27 年度監事の選出
 3. 第 62 回総会の研究集会テーマについて
 4. 平成 26 年度地区協会活動状況報告について
 5. ISO プロトコル変更に対する NACSIS-ILL の対応について
 6. 国立情報学研究所教育研修事業の今後の方向性について
 7. NACSIS-CAT の新システムについて

(2) 第 47 回関東甲信越地区国立大学図書館協会事務（部・課）長会議

平成 26 年 12 月 15 日（月） 当番館：宇都宮大学

- 1) 国公立大学図書館協力委員会での報告事項に関する意見交換について
- 2) 平成 26 年度関東甲信越地区国立大学図書館協会地区助成事業について

2 研修

(1) 平成 26 年度東京地区協会・関東甲信越地区協会合同フレッシュパーソン・セミナー

平成 26 年 9 月 9 日（火）

会 場：東京大学附属図書館 大会議室 3 階

参加者：34 名

講義 1：「大学図書館の動向」

関川 雅彦（東京大学附属図書館事務部長）

講義 2：「利用者サービス」

大田垣 耕司（一橋大学学術・図書部学術情報課利用者サービス係長）

講義 3：「情報リテラシー、学修支援・ラーニングコモンズ」

木下 直（千葉大学附属図書館 利用支援企画課 副課長）

講義 4：「資料の受入、購入、整理」

平田 義郎（横浜国立大学図書館・情報部 図書館情報課 雑誌管理係長）

講義 5：「電子リソース、機関リポジトリ」

斎藤 未夏（筑波大学附属図書館情報管理課係長（企画渉外））

(2) 平成 26 年度関東甲信越地区大学図書館職員研修会

平成 26 年 12 月 17 日（水） 当番館：埼玉大学

会 場：埼玉大学 総合研究棟 1 階 シアター教室

参加者：53 名

テーマ：地域と大学図書館

講演：「地域における大学図書館と公共図書館の役割」

内野 安彦

事例発表：「進化する図書館ボランティア」

原澤 仁美（筑波大学附属図書館）

事例発表：「地域と大学図書館をつなぐものは」

塩谷 智紗子（文教大学あいのみ文庫代表）

実施報告：「2014 年度 SALA Open Library Weeks」

相澤 修一郎（淑徳大学みずほ台図書館）

若生 政江（城西大学水田記念図書館）

(3) 平成 26 年度関東甲信越地区国立大学図書館協会セミナー

平成 27 年 2 月 13 日 (金)

会 場：筑波大学東京キャンパス文京校舎

参加者：20 名

テーマ：10 年後の大学図書館を考える

開会挨拶：加藤 信哉 (筑波大学附属図書館 副館長)

基調報告：鈴木 雅子 (静岡大学附属図書館 図書館情報課長)

事例報告 1：野中 雄司 (北海道大学附属図書館 利用支援課 学習支援企画担当)

事例報告 2：金藤 伴成 (東京大学附属図書館 情報サービス課 相互利用係長)

事例報告 3：天野絵里子 (京都大学学術研究支援室特定専門業務職員)

グループ討議

全体討議、質疑応答：コーディネータ 森 いつみ

(お茶の水女子大学附属図書館 図書・情報課長)

閉会挨拶：深貝 保則 (横浜国立大学附属図書館長)

* なお、本研修は国立大学図書館協会地区助成を得て開催した。